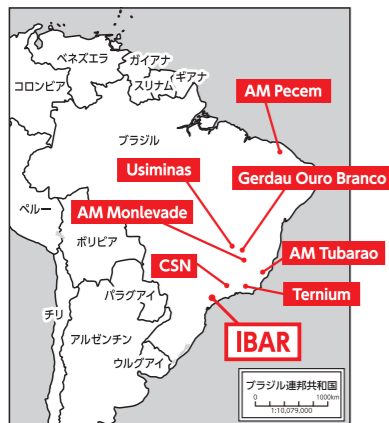


ブラジルパートナー企業と 合弁会社設立

南米における耐火物事業拡大のため、2020年より提携関係にあるブラジル第2位の耐火物製造・販売会社 Indústrias Brasileiras de Artigos Refratários-IBAR LTDA. (本社所在地：ブラジル連邦共和国サンパウロ州ポア、以下「IBAR社」と)の折半出資により、高炉出鉄口充填材を製造・販売する合弁会社を同国サンパウロ州ポア (IBAR社敷地内) に10月設立いたしました。

ブラジル鉄鋼各社が求める高品質な高炉出鉄口充填材については、これまで、当社グループのグローバル生産拠点からの輸出版売により対応しておりましたが、今般の合弁会社設立により、供給先をブラジルのみならず南米鉄鋼各社まで拡大させ、顧客サービスを一層充実させてまいります。
(製造開始予定：2026年3月頃)

ブラジル大手高炉メーカーとIBAR社



高炉出鉄口充填材：通称マッド材



マッド材

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬開催
剰余金の配当の 基準日	○期末配当実施の場合……3月31日 ○中間配当実施の場合……9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当社ホームページ (https://www.krosaki.co.jp/)に掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による 公告をすることができない場合は、日本経済新聞に 掲載いたします。
上場金融商品取引所	東京(プライム)・福岡
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
照会先	☎0120-782-031 受付時間/土・日・祝日を除く 9:00~17:00 インターネットホームページURL https://www.smbt.jp/personal/procedure/agency/

■株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記のお問合せ先にご連絡ください。

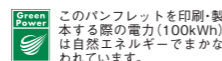
■特別口座の口座管理機関の変更に関するご案内

2024年12月1日をもって、特別口座の口座管理機関を日本証券代行株式会社から三井住友信託銀行に変更いたします。

お問合せ先 ☎0120-707-843
(受付時間/土・日・祝日・年末年始を除く9:00~17:00)

黒崎播磨株式会社 (証券コード:5352)

〒806-8586 北九州市八幡西区東浜町1番1号
URL:<https://www.krosaki.co.jp/>
TEL.093-622-7224 FAX.093-622-7200



SDGsの取り組み
webサイトはコチラ▲

株主のみなさまへ

第134期 第2四半期のご報告

2024年4月1日から2024年9月30日まで

ごあいさつ

代表取締役社長

江川 和宏



株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの本年上期経営成績は、国内外の粗鋼生産量減少の影響や、上期前半が円安水準で推移したことによる輸入原材料の上昇に伴う一時的なコスト負担増の影響がある中、堅調なインド市場での拡販や、生産性向上・歩留まり改善等の自助努力での挽回に注力したものの、売上・利益ともに前年同期を下回る結果となりました。

下期は、上期に一時的に負担したコスト上昇分を販売価格に確実に転嫁できること、ファーンレス事業で大型工事案件受注が既に確定していることに加え、インドを中心とする海外事業の拡大や自助努力の更なる追求により業績の改善を見込んでいます。

当社を取り巻く経営環境は、世界全体に渡る不安定な政治・経済動向を受け、先行きを見通し難い状況にあるものの、昨年公表の2025見直し経営計画で掲げた各種施策の確実な実行、SDGsの取り組み進化、カーボンニュートラルへの弛まぬ歩みを通じ、更なる事業成長とサステナブルな社会づくりへの貢献を引き続き推進してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後更なるご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

経営トップによる機関投資家との 少人数参加型IR面談 (通称:スモールミーティング)を開催

9月に当社カバーアナリストをお招きして、スモールミーティングを初開催いたしました。本イベントは、投資家のみなさまに当社企業価値へのご理解をさらに深めていただくことを目的として、当社経営層が機関投資家様と直接対話を行う少人数参加型のIRイベントです。

当社カバーアナリスト(SMBC日興証券_前田アナリスト)を含めた8名にご出席いただき、Web会議形式にて約1時間半のミーティングを実施いたしました。当社からは代表取締役社長の江川、経営企画管掌・サステナビリティ推進担当取締役の吉田、IR管掌取締役の竹下の3名が出席し、当社の事業領域や事業環境、当社競争力の源泉等、当社の基本的な情報を中心にご説明を行いました。

ご出席いただいたみなさまからは、事業環境や将来ビジョン等について、長期的視点でのご意見・ご質問を多く頂き、活発な意見交換の場となりました。

冒頭を実施した当社会社概要のご説明は、当社ホームページIRライブラリに、オンデマンド動画を掲載しております。当社を理解する上での参考にさせていただけると幸いです。

スモールミーティングの
オンデマンド動画は
こちらからご覧ください ▶



売上高 **880.9** 億円

売上高

堅調なインド鉄鋼市場等での事業拡大を進めたものの、国内外の粗鋼生産量が減少した影響を受け、売上高は、前年同期に比べ1.5%減収の880億90百万円となりました。

営業利益 **62.8** 億円

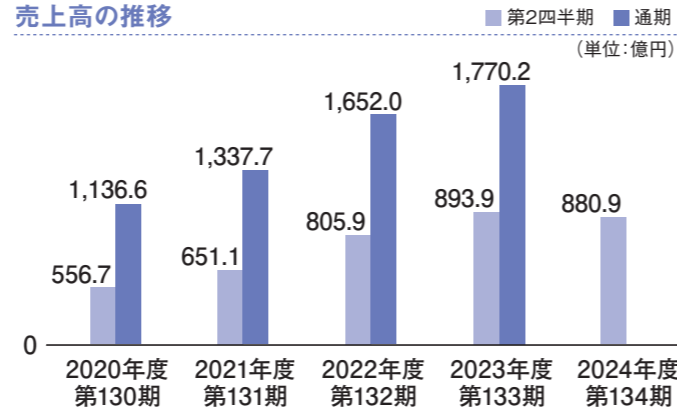
経常利益 **65.4** 億円

親会社株主に帰属する
中間純利益 **41.6** 億円

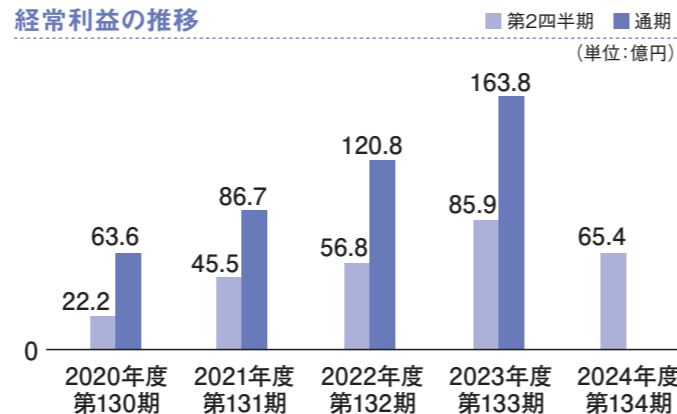
利益

国内外の粗鋼生産量が減少した影響を受けたことに加え、前半が円安水準で推移したことによる輸入原材料価格の上昇を要因とする一時的なコスト負担等により、営業利益は、前年同期に比べ17.3%減益の62億82百万円、経常利益は、前年同期に比べ23.9%減益の65億40百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期に比べ37.1%減益の41億63百万円となりました。

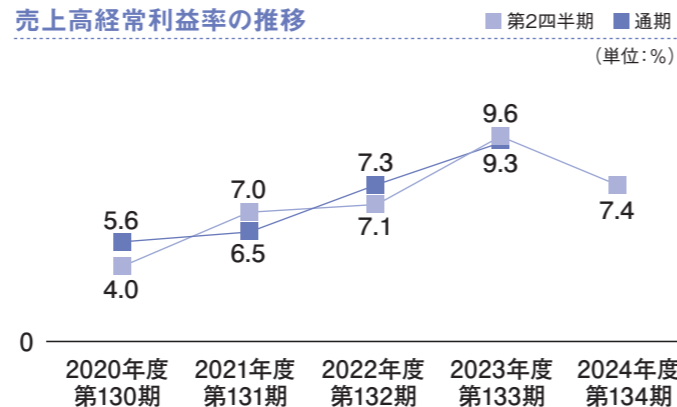
売上高の推移



経常利益の推移



売上高経常利益率の推移



耐火物事業

売上高構成比 **85.5%**
売上高 **752.7** 億円



ファーンレス事業

売上高構成比 **9.3%**
売上高 **81.8** 億円



セラミックス事業

売上高構成比 **4.3%**
売上高 **37.5** 億円



不動産事業、その他の事業

売上高構成比 **1.0%**
売上高 **8.6** 億円

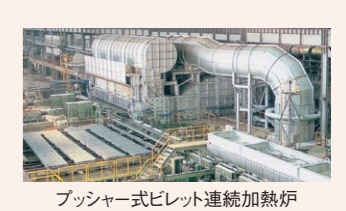


国内外の粗鋼生産量減少、円安による一時的なコスト負担等により減収減益

売上高は、堅調なインド鉄鋼市場での事業拡大を進めたものの、国内外の粗鋼生産量が減少した影響を受け、前年同期に比べ2.4%減収の752億79百万円となりました。利益は、売上高の減少に加えて前半が円安水準で推移したことによる輸入原材料価格の上昇を要因とする一時的なコスト負担等により、前年同期に比べ14.6%減益の55億55百万円となりました。

大型工事案件の開始により増収、利益は受注案件の一時的構成差等により減益

売上高は、大型工事案件が開始したことにより、前年同期に比べ11.8%増収の81億84百万円となりましたが、利益は、受注案件の一時的構成差等により、前年同期に比べ0.1%減益の2億99百万円となりました。



プッシャー式ピロット連続加熱炉

受注の谷間となったことにより減収減益

半導体製造装置向けセラミックス材料と家庭用燃料電池向け断熱材が受注の谷間となったことにより、売上高は、前年同期に比べ9.7%減収の37億55百万円、利益は、前年同期に比べ75.6%減益の1億19百万円となりました。



NEXCERA®超低熱膨張セラミックス

【不動産事業】

売上高は、前年同期に比べ横ばいの3億68百万円、利益は、前年同期に比べ5.3%増益の3億1百万円となりました。

【その他の事業】

売上高は、前年同期に比べ21.7%増収の5億1百万円、利益は、前年同期に比べ61.9%減益の4百万円となりました。



当社の賃貸物件